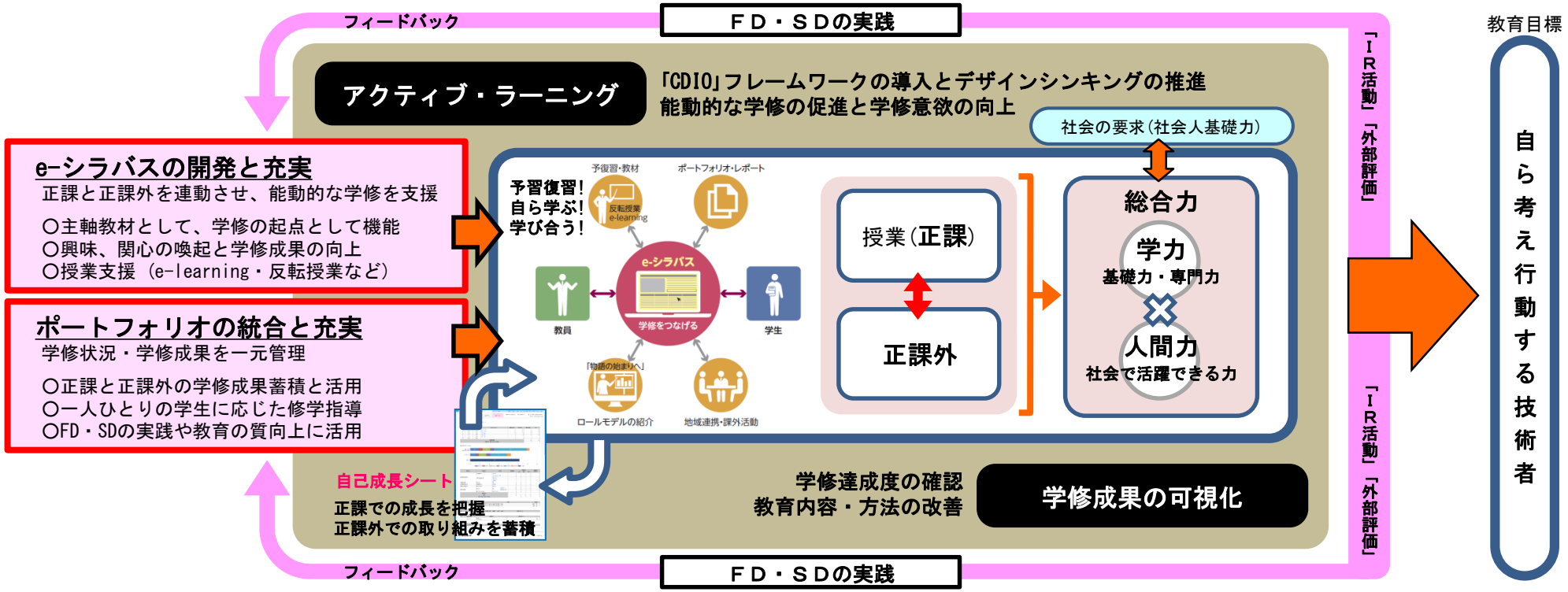
大学等名：金沢工業大学
テーマ　：テーマⅠ（アクティブ・ラーニング）とテーマⅡ（学修成果の可視化）

更なる学生の能動的な学修の促進と学修意欲向上を目指すために、正課と正課外の学修を密接に連動させ、「チームで取り組む問題発見・問題解決型教育」を基盤とした全学的なアクティブ・ラーニングを展開し、正課と正課外の活動を可視化しながら、アクティブでオープンなキャンパスを形成します。



指　標	平成26年度（実績値）	令和元年度（目標値）	令和元年度（実績値）
アクティブ・ラーニングを受講する学生の割合	99.3%	100%	99.3%
学生の授業外学修時間（1週間当たり）	14.2時間	19時間	26.2時間
正課外教育（プロジェクト・教育支援プログラム等）への参加率	37.9%	75%	59.7%

加　速

今までの改革を統合し、正課と正課外教育が相互に連動したトータルで学ぶ金沢工業大学でのアクティブな学修とその成果を可視化

全学的な影響

教育（能動的な学修）と教学マネジメントの質が向上
①能動的な学修（達成度、満足度、課外活動への参加）
②教職員力（FD･SD活動の促進、全学的なアクティブ・ラーニングの推進）
③教学マネジメント力（自己点検・評価・改善、外部評価）